

ボーンクランプ

【禁忌・禁止】

〔適用対象（患者）〕

本品はニッケル及びクロムを含有するため、ニッケル、及びクロムに対し発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴の患者には使用しないこと。

【形状、構造及び原理等】

〔形状、構造〕

本品は、手術時に組織等を把持、結合、圧迫するための作業部とラッチのついた把持部からなる。

〔種類〕

品番： CBBC

【使用目的又は効果】

組織等を把持、結合、圧迫又は支持するのに用いる。

【使用方法等】

作業部で組織等を把持し、ラッチを固定した状態で、結合又は圧迫します。

*＜滅菌方法及び滅菌条件＞

器具	滅菌方法	滅菌条件	乾燥時間
包装した インスツ ルメント	真空脱気 式 蒸気滅菌	温度：132℃又 134℃、 暴露時間：4分	30分以上
	重力置換 式蒸気滅 菌	温度：121℃、 暴露時間：30分	30分以上

上記は一般的な条件である。使用する滅菌器メーカーの条件を確認すること。

*【使用上の注意】

〔使用方法〕

- 本品は、【使用目的又は効果】の項に記載の用途以外に使用しないこと。
- 使用前に必ず洗浄・滅菌すること。
- 製品に変形等の異常がある場合には、使用しないこと。
- 破折等による誤飲のおそれがあるので、以下は行わないこと。
 - ①本製品に対する曲げ、切削、加圧等
 - ②粗雑な扱い（キズをつける、落下させる、強い衝撃を与える等）
 - ③バーナ等による加熱
- 腐食（錆）の原因となるので、次亜塩素酸ナトリウム、塩化ベンザルコニウム、塩化ベンゼトニウム、ポピドシヨード、ホルマリン・フェノール、グルコン酸クロルヘキシジン、超酸化水、家庭用洗剤等は使用しないこと。
- 薬剤等が付着した場合、腐食するおそれがあるので、速やかに清拭すること。
- 使用後は、できるだけ早く血液、体液、組織等の汚物を除去し、洗浄・滅菌をした後、次回使用に備え保管しておくこと。
- 機器の窪んだ部分や見えない部分は定期的に点検し、残存物等が完全に取り除かれていることを確認すること。

【保管方法及び有効期間等】

- ・埃等が付かない乾燥した場所で衛生的に保管する。
- ・薬品又は酸化性ガスの発生する付近には保管しない。
- ・「もらい錆」を防ぐために、錆びている器具と一緒に保管しないこと。

*保守・点検に係る事項】

- ・使用前に汚れ、破損、ヒビ、キズ又は腐食等がないか点検すること。
- ・汚染除去に用いる洗剤は、洗浄方法に適したものを選択し、適正な濃度で使用する。（使用上の注意参照）
- ・洗浄装置で洗浄するときは、器具同士が接触して損傷することがないように注意すること。
- ・洗剤の残留がないよう十分にすすぎをすること。
- ・洗浄後は、腐食防止のために直ちに乾燥すること。このとき、防錆潤滑油を塗布する事を推奨する。
- ・滅菌前に、汚れ、傷、曲り、破損、可動部の動き等に異常がないか点検すること。
- ・点検後、セット・包装をし、滅菌をすること。
- ・141℃以上に加熱しないこと。
- ・フェノールは使用しないこと。
- ・必要以上に、滅菌水にさらさないこと。
- ・滅菌後、水分は拭き取り乾燥させること。
- ・樹脂部を有する器具は樹脂部を取りはずしてから滅菌すること。
- ・消毒・滅菌には精製水を使用すること。

【包装】

単品包装：1本入

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

＜製造販売業者＞

ヒューフレディ・ジャパン合同会社
電話番号：03-4550-0660

*＜外国製造業者＞

Hu-Friedy Mfg. Co., LLC（米国）
HU-FRIEDY MFG. CO. LLC ZWEIGNIEDERLASSUNG
DEUTSCHLAND（ドイツ）